



【教育目標】 自らの可能性を信じ、努力することのできる生徒を育成する。
【一学校一改善】 ○探究学習の工夫・充実 ○サポートルームの開設・運営

令和5年度修了式そして進級へ

本日、1・2年生全員が体育館に集合して、令和5年度修了式を行いました。以下、修了式で話をしたことを紹介します。

今日は今年度の締めくくりの日です。この一年間を振り返ってみたいと思います。大いに努力し、日々前向きに努力した結果、学習や部活動で成果を上げた人、一年間「時間を大切」にし、「時を守り」、コツコツ積み上げてきた努力の賜です。逆に、思ったような結果が出せなかった人は、何が原因であったかを是非考えてみてください。来年度は皆さん全員が、地道に努力を続け、思い通りの成果が収められるよう、期待します。

さて、皆さんには2学期の終業式に、プロ野球選手でアメリカメジャーリーグでも活躍した松井秀樹選手の座右の銘を紹介しました。それは・・・

心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。
習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。

でした。自分のこれからの生き方、将来の夢や希望をもって、なりたい自分になるために、どのような努力を続けていかなければならないのか、やるべきことをしっかりと見定めて努力を続けていきましょう。

また、世界のホームラン王と言われている野球の「王 貞治」さんの「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのなら、それはまだ努力とは呼べない」という名言を紹介しました。そして、「引き続き高い目標を持って頑張ってください。」ということも話をしました。

一年生の皆さんへは、このこと以外に、入学式で、次のことを話しました。

西紫原中学校の学校教育目標は「自らの可能性を信じ 努力する生徒を育成する」です。夢を探し、自分を信じて、夢の実現に向けて努力を続けるとき、人は一段と輝きます。

その過程で困難を感じることもあるでしょうが、その先には明るい未来があることを信じて、がんばってください。と話をしました。

どちらの話にも共通するのは、「高い志をもち、挑戦する」ということです。

「高い志をもち、挑戦する」には、絶対に夢を実現するのだという、強い意志とやり抜く覚悟が必要です。そして地道に一步一步、取り組んでいくことが必要です。勉強でも部活動でも、具体的な計画を立て、毎日、やり続けることが必要です。やらなければ実現しない、これは当たり前の事です。

夢の実現に向けて取り組んでいくには、心の通い合う挨拶や相手に対する心遣い、整理整頓された環境が必要です。これは、社会に出ても、当たり前のことです。当たり前のことが当たり前できるように、自分を甘やかさず、全ての場面で心がけていきましょう。

皆さん一人ひとりが、西紫原中の歴史と伝統を創る一員です。このことを自覚して新たな学年に向けて頑張っていきましょう。

4月からは、新たに中学1年生が入学してきます。ここにいる皆さんがよき先輩となるよう期待しています。明日からは春休みに入りますが、まずは、一日一日を大切に過ごしてください。そして、始業式には、元気な姿を見せてください。

保護者の皆様方へ

本日、令和5年度の修了式を終えました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校の教育活動に、ご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございました。皆様方のお力添えのおかげで令和5年度の修了を無事に終えることができました。この紙面を借りましてお礼を申し上げます。

4月からは、令和6年度が始まります。これからも、皆様方のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。